



▲佐藤さんの運営する子育てサークル「SUNks Mama」の皆さん。キャンプやワークショップなどたくさんのイベントを開催しています。「参加する宇都宮の皆さんの人柄に恵まれています」と話すように、和気あいあいと活動しています。

- ※1 人口50万人以上の28都市中。東洋経済新報社「都市データバック2015版」
- ※2 全国95自治体ランキング。AERA with Baby 2009冬号

# 教えてイイトコ

宇都宮

市外からやってきた人たちに  
宇都宮のイイトコを聞きました。

## ママ友をつなぐ佐藤希美さん

子育てサークル「SUNks Mama」代表

県外から宇都宮に転居してきて、子育てに励んでいます。はじめは周りに誰も知り合いもいなくて心細くて困っていたのですが、市の子育てサロンに通うようになってから、たくさんの友人ができ、とても助けられました。現在は、気の合った友人たちと子育てサークルを立ち上げて活動しています。

宇都宮の人は何かと気にかけてくれる優しい人が多いと思います。また、公園数が多かったり、まちなかでのイベントが豊富だったり、子どもと買い物などに出掛けやすく、便利でちょうどいい街ですよ。ね。「住みよさ度3年連続1位(※1)」、「子育てに優しい町第2位(※2)」というのもうなずけます。

◎佐藤さんは、2月12日(金)正午～午後0時49分エフエム栃木「宇都宮プライド 愉快なラジオ」、2月14日(日)午前10時30分～10時40分とちぎテレビ「井上マーの教えてイイトコ宇都宮」(再放送)に出演します(48ページ参照)。併せてご視聴ください。

## 乗ってみよう 地域内交通

今回は、地域組織が運営主体となり運行している地域内交通のうち、横川地区のデマンド型乗り合いタクシー「よこかわいきいき号」について紹介します。

■「よこかわいきいき号」の導入に至るまで 横川地区は一部で路線バスが運行しているものの、地区内には公共交通空白・不便地域が多く存在しており、地区住民の誰もが安全・安心に移動できる交通手段の確保が大きな課題でした。このため、平成23年から地域での検討を始め、住民アンケート調査を実施しながら、予約に応じて運行するデマンド方式の乗り合いタクシーの採用を決定し、平成24年12月から「よこかわいきいき号」の運行を開始しました。

■地域の生活に合わせた運行 運行に当たっては、横川地区全域に加え、陽南地区やインターパークエリアの一部などにも目的施設を設定し、通院や買い物などの日常の移動手段を確保する他、JR雀宮駅や主要バス路線に接続す

ることで、中心市街地など地域外への移動にも対応しています。

「よこかわいきいき号」は、どなたでも快適に利用できるよう、本市の地域内交通として初めてユニバーサルデザイン車両を導入し、多くの利用者から好評を得ています。また、予約締め切り時刻の短縮や迅速な迎車対応など、利用者の利便性を高める取り組みを行うとともに、「よこかわふれあいまつり」において、新規登録の勧誘や登録更新手続きを行うなど、利用促進にも積極的に取り組んでいます。このような地域の活動により、運行開始以降、利用者数は毎年増加し、現在では毎月約800人に利用されており、地域住民にとってもっとも身近な公共交通として親しまれています。

横川地区地域内交通運営委員会委員長 岡田 泰明さん

### よこかわいきいき号

- ▽運営主体 横川地区地域内交通運営委員会。
- ▽運行日 月～土曜日(祝休日、年末年始除く)。
- ▽運行エリア 横川地区全域、陽南地区・インターパークエリアの一部など。
- ▽運行便数 1日10便(午前8時発～午後5時発)。
- ▽利用料金 1回300円(小学生半額、未就学児無料)。
- ▽利用対象者 横川地区エリアの住民。
- ▽その他 利用方法など詳しくは、市ホームページをご覧になるか、横川地区市民センター☎(656)6452へ。



▲よこかわいきいき号の車両

「よこかわいきいき号」も昨年の12月で、運行開始から3年が過ぎました。現在は1日約30人前後の人が、通院や買い物などで利用していて、便利になったと、大変喜んでいきます。今後、高齢化が進み、利用者も増えると思います。利用者の声を聴きながら、さらに便利な地域内交通となるよう、努めていきますので、地域の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



利用者の早乙女さん

健康には自信があったのですが、年齢とともに足腰が弱くなり、「よこかわいきいき号」を利用するようになりました。親切な乗務員さんの対応もあり、自分で買い物に行くときも不安を感じず、日常生活に必要な移動手段としてとても便利で感謝しています。

◎交通政策課☎(632)2133



◎2月21日(第3日曜日)は「家庭の日」 市では、家庭における親と子のふれあいや絆づくりを推進するため、ふれあいのある家庭づくり事業に取り組んでいます。寒い日が続く季節ですが、この季節にしかできない遊びがたくさんあります。雪の日には、家族で楽しく雪だるま作りや雪合戦をしたり、計画を立ててスキーやスノーボードに出掛けてみてはいかがでしょうか。家族みんなで体を動かし、心も体もポカポカになってみませんか。◎子ども未来課☎(632)2944